



国際連合地域開発センター (UNCRD) 一般公開セミナー

# ジェンダー平等を考える -わたし"らしさ"のカタチ-

2025年10月23日(木)

14:00-16:00

(開場:13:30)

参加無料  
(要申込)

「ジェンダー平等」の実現は、「持続可能な開発目標 (SDGs)」の一つの目標 (ゴール5) であると同時に、他の目標すべての達成に関わる重要な要素とされています。本セミナーでは、ジェンダー平等や男女共同参画に関する有識者をお招きし、ジェンダーバイアス<sup>\*</sup>や女性のエンパワーメントに関する国内外の事例の共有や議論を通じて、ジェンダー平等の実現に向けた取組みについて考えます。

(<sup>\*</sup>性別によって人の役割やふるまいを決めつけてしまう考え方や思い込みのこと。)

## 会場

名古屋国際センター (第1会議室)  
名古屋市中村区那古野1丁目47-1 (5階)  
(地下鉄「国際センター」駅直結)

## 登壇者 (予定)

(<sup>\*</sup>五十音順)

伊藤公雄氏 ((一社)チャンジングメン 共同代表)  
伊東早苗氏 (名古屋大学大学院教授)  
大久保朋果氏 (東京都江東区長)  
キラシャンドラ・ラシード氏 (カナダ大使館二等書記官)  
山本恵子氏 (ジャーナリスト、元NHK解説委員)

(登壇者略歴・プログラムは裏面をご覧ください)

## 申込み

先着順 **定員60名**

(託児サービスあり<sup>\*</sup>)

<sup>\*</sup>定員制:要事前申込み



左のQRコからードか、  
下記URLお申込みください。  
<https://forms.office.com/r/gfAV3zZv7S?origin=lprLink>

## お問合せ

国際連合地域開発センター (UNCRD)  
TEL: 052-561-9381 / 9377  
Email: [training@uncrd.or.jp](mailto:training@uncrd.or.jp)

主催: 国際連合地域開発センター (UNCRD)  
共催: 国連センター協力会

5 ジェンダー平等を  
実現しよう





## プログラム (予定)

13:30	開場・受付
14:00	開会
14:00- 14:10	開会あいさつ/趣旨説明 (UNCRD)
14:10- 15:00	<p>&lt;事例発表&gt;</p> <p>① 山本恵子 氏 (ジャーナリスト、元NHK解説委員)</p> <p>② キラシャンドラ・ラシード 氏 (在日カナダ大使館政治・経済部二等書記官)</p> <p>② 伊東早苗 氏 (名古屋大学大学院国際開発研究科教授)</p> <p>③ 大久保朋果 氏 (東京都江東区長)</p> <p>④ 伊藤公雄 氏 (一社)チャンジグメン 共同代表)</p>
15:00- 15:10	休憩
15:10- 16:00	<p>&lt;パネルディスカッション&gt;</p> <p>【モデレーター】 山本恵子 氏 (ジャーナリスト、元NHK解説委員)</p> <p>【パネリスト】(※五十音順) 伊藤公雄 氏 (一社)チャンジグメン 共同代表)</p> <p>伊東早苗 氏 (名古屋大学大学院国際開発研究科教授)</p> <p>大久保朋果 氏 (東京都江東区長)</p> <p>キラシャンドラ・ラシード 氏 (在日カナダ大使館政治・経済部二等書記官)</p>
16:00	閉会

## パネリスト略歴 (※事例発表順)



### キラシャンドラ・ラシード 氏

(在日カナダ大使館政治・経済部 二等書記官)  
2025年8月よりカナダ大使館政治・経済部で  
人権および国際開発問題を担当。カナダ・グロー  
バル連携省(カナダ外務省)本省では10年以上  
の勤務経験を有する。  
直近では本省のミャンマー担当外交チームや人  
道支援政策課にて、難民政策・人道支援・平和  
安全保障など幅広い分野を担当した。  
エディンバラ大学およびオタワ大学において政治  
学を専攻。大学卒業後には日本に滞在し、名古  
屋で2年間英語教育に従事した経験もある。



### 伊東 早苗 氏

(名古屋大学大学院国際開発研究科教授)  
博士(開発学:サセックス大学)。名古屋大学  
大学院国際開発研究科「貧困と社会政策プログ  
ラム」担当。2014年4月から2018年3月まで  
同研究科研究科長。2019年4月から2021年  
3月まで、名古屋大学副総長として「広報・多様  
性・男女共同参画・人権・SDGs」を担当。専門  
は、国際開発学(International  
Development Studies)。「ミレニアム開発目  
標(MDGs)」、「持続可能な開発目標  
(SDGs)」等、国際開発の目標達成に向けた政  
策対応について研究。



### 大久保 朋果 氏

(東京都江東区長)  
東京都出身、早稲田大学第一文学部卒業。祖母  
は婦人参政権運動に従事した児玉勝子。1995  
年東京都入庁。約30年政策部門・福祉医療部  
門に携り、福祉保健局生活福祉部統括課長、政  
策企画局政策担当部長等を歴任。2023年12  
月江東区長初当選。「皆が繋がり、笑顔あふれる  
まちづくり」を目指し、区民サービスに女性の視  
点を取り入れるための「プロジェクトスマイル」な  
どを進めている。家族は夫、2女、マル(愛犬)。



### 伊藤 公雄 氏

(一社)チャンジグメン 共同代表)  
京都大学大学院文学研究科博士課程で社会学  
を学んだ後、イタリア政府給費留学生としてミラノ  
大学政治学部留学。大阪大学、京都大学教授な  
どを経て、現在、京都大学・大阪大学名誉教授、  
国立女性教育会館監事など。1980年代から地  
方自治体や政府の委員として男性の立場から  
ジェンダー政策策定に関与してきた。最近の著書  
に『<男らしさ>のゆくえ 増補版』(2025)、  
『「戦後」という意味空間』(2017)、『「男女共  
同参画」が問いかけるもの 増補新版』(2009)  
など。

## モデレーター略歴



### 山本 恵子 氏

(ジャーナリスト、元NHK解説委員)  
愛知県美浜町出身。名古屋大学大学院国際開  
発研究科修士課程修了。1995年NHK入局。  
金沢放送局、東京・社会部を経て、名古屋放送  
局報道部 副部長。2021年7月より、NHK解  
説委員を兼務(ジェンダー・男女共同参画担  
当)。夕方のニュース番組「まるっと!」で身近  
なジェンダー問題を解説。2024年9月 フリー  
ジャーナリストとして独立。1000人を超える、  
女性ジャーナリストのメンバーとともに、教育、  
働き方改革、ジェンダー問題など、世の中のよ  
い変化につながる発信をつづけている。東京  
大学大学院情報学環客員研究員。高校生の母。

